

Q. 3別紙

Q. 2のうち、浴室内(露天風呂の場合は利用空間)の空気中の硫化水素濃度が浴槽湯面から上方10cmの位置の濃度が20ppm又は浴室床面から上方70cmにおいて10ppmを現在超えている浴槽数及び浴槽の状況について記載してください。

※浴槽の設置場所が複数ある場合は、適宜本シートをコピーしてください。

浴槽の設置場所

住所
施設名
浴槽名

浴室内における測定値

浴槽湯面から上方10cmの位置の濃度 [ppm]

浴室床面から上方70cmの位置の濃度 [ppm]

測定時の天候及び露天風呂では、風の状況を○で囲ってください。

天候:晴・曇・雨・雪・霧 風の状況: 無風・微風・強風

浴槽の設備構造(該当するものがあれば□にチェックを入れてください)

- 浴槽の湯面が浴室の床面より低くなっている
- 浴槽への温泉注入口が浴槽の湯面より上方に設けられていない

浴室内の空気中の硫化水素濃度を低減させるための措置について該当するものがあれば□にチェックを入れてください。

- 換気孔 個数:
- 換気扇 個数:
- ばっ気装置 個数:
ばっ気装置の形式を記載ください(例:ばっ気槽内で温泉水を落下させるとともに送気)
- 樋をジグザグにしたり、引湯距離を延長する
- 希釈
- その他(具体的に記載してください)

当該浴槽に係る空気中の硫化水素濃度の測定状況について該当するものの□にチェックを入れてください。

- 1日2回以上測定
- 定期的に測定
具体的な頻度を記載してください(例:1年に1回)
/ 回
- 未測定

当該浴槽及び浴室内の状況に関する公衆衛生上の所見及び現在の指導内容について具体的に記載してください。

記入例(赤字)に従い各成分値を記入してください。硫黄泉のタイプが計算されます

試料名	H ₂ S[mmol/kg]	HS ⁻ [mval/kg]	S ₂ O ₃ ²⁻ [mval/kg]	硫黄泉のタイプ
A源泉	2.3	0	0	硫化水素型
B源泉	0.1	4.6	0.5	硫黄泉
				硫黄泉
				硫黄泉
				硫黄泉
				硫黄泉
				硫黄泉